

平成 29 年 8 月 1 日

地域とともに進める「働き方改革」について ～全国初 銀行と県が包括連携協定を締結～

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、地方創生への取組みの一環として、三重県と「働き方改革に係る包括連携に関する協定」を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせします。なお、銀行と県との働き方改革についての包括連携協定は、全国初の取組みとなります。

本協定の締結により、双方が密接に連携しながら三重県内の「働き方改革」の推進において、働き方改革に関する「各種セミナーなどの共同開催」や「県内推進企業の取組事例の共有」、銀行支店網を通じた各種施策の共同PRなどを中心として包括的に取り組み、地域全体の働き方改革の推進につなげていきたいと考えています。

なお、当行では、平成 28 年 4 月から「働き方改革推進室」を設置し、組織全体の意識改革に取り組み、限られた時間で成果を出す体制の構築や、多様な働き方ができる環境の整備をめざし、カエルプロジェクトを進めています。

記

1 目的

双方の知見を共有し密接に連携・協力することで、三重県内の地方創生に資する「働き方改革」の推進を目的とする。

2 連携・協力内容

- (1) 労働者の処遇の改善・ワーク・ライフ・バランスの推進に関すること。
- (2) 雇用の促進に関すること。
- (3) 人材の確保、育成、定着に関すること。
- (4) 多様な働き方に関すること。
- (5) 労働生産性の向上に関すること。
- (6) 三重県の施策のPRに関すること。
- (7) その他働き方改革を推進すること。

以上